

指導と評価大学講座

期日 2026年 7月 27日(月)・28日(火)・29日(水) 会場 東京都千代田区 日本教育会館 一ツ橋ホール・3階

ねらい 確かな教師力を習得する

教育現場には多くの課題があります。「学力の三要素」に対応すること、「カリキュラム・マネジメント」を行うこと、「主体的・対話的で深い学び」を実現すること、「不登校やいじめの増加」に対処することなどです。また、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実や「ICT」へのさらなる対応も求められています。

本講座では、こうした課題への対応の仕方を理論的・実践的に学び、「確かな証拠」に基づいた教育を計画し、実行し、そして評価できる教師力の習得を目指します。

主催 一般社団法人 日本図書文化協会
一般財団法人 応用教育研究所
日本教育評価研究会
後援 文部科学省
東京都教育委員会
全国都道府県教育委員会連合会
全国連合小学校長会
全日本中学校長会
全国教育研究所連盟
NPO 日本教育カウンセラー協会

開催に関して 本講座に関する情報は変更の可能性がございます。図書文化社 HP にて最新情報をご確認ください。

日時	テーマ	内容	講師
7月27日(月)	9:30 ~ 9:40 開講式		一般社団法人 日本図書文化協会理事長 前東京成徳大学学長 新井 邦二郎
	9:40 ~ 11:00 高度な学力の公正な保障	学力の高度化と多様性の公正な包摂は両立するのか? 学校が担うべき本来の機能への挑戦について考える。	上智大学教授 奈須 正裕
	11:15 ~ 12:30 生成 AI 時代の学び ~そこに「不易」はあるか~	生成 AI が日進月歩の驚異的發展を遂げる中で、学校教育での児童生徒の「学びの不易」とは何かを考える。	東京家政大学教授 平山 祐一郎
	13:30 ~ 14:45 教育データ解析の基礎基本	教育評価において必要とされる教育データ解析について、記述統計、推測統計、教育測定法を中心に概説する。	一般財団法人 応用教育研究所所長 元法政大学教授 服部 環
	15:00 ~ 16:15 2軸3類4層構造に基づく組織的・計画的生徒指導を学校に位置付ける	『生徒指導提要』で示された重層的支援構造に基づく生徒指導体制の構築やマネジメントの要点を述べる。	東京理科大学名誉教授 日本生徒指導学会会長 八並 光俊
7月28日(火)	9:30 ~ 10:45 不登校の予防と対応 —初発で不登校を食い止める—	不登校の本質を「身体的変容」という観点で捉え、不登校を初発段階で食い止めるための方途を考える。	明治大学教授 諸富 祥彦
	11:00 ~ 12:15 学力を「本人のもの」にする —NRT/CRT アシストシートによる自己調整の支援—	自己の学力を実感し、改善に向かう意欲を高めるための道具立て(個票)と、教師の支援のあり方を検討する。	東北大学教授 宮本 友弘
	13:30 ~ 14:45 授業のユニバーサルデザイン 2.0 —多様な子供たちの「深い学び」—	多様な子供たちの「深い学び」を実現する授業改善とは? 授業 UD の最新の考え方と実践について紹介する。	共愛学園前橋国際大学准教授 桂 聖
	15:00 ~ 15:30 教育データの利活用	一人一台端末により得られる教育データをどのように活用していくのか、国の施策や実践事例を紹介する。	調整中 ※ HP にてご確認ください。
7月29日(水)	9:30 ~ 10:45 協働的な学びでピアフィードバックが活性化する学級集団づくり —不安の対応に注目して—	学習者同士が協働学習でピアフィードバックを建設的にできるための、学級集団づくりのあり方を解説する。	早稲田大学教授 河村 茂雄
	11:00 ~ 12:15 創造性を育む	日常の学びに息づく創造性の意義を明らかにし、その育成を支える視点と具体的方策を紹介する。	筑波大学教授 外山 美樹
	13:30 ~ 14:45 小中学生における非認知能力の評価と育成	小中学生にとって重要な非認知能力について説明したのち、その測定・評価および育成の方法について紹介する。	一般財団法人 応用教育研究所理事長 筑波大学名誉教授 櫻井 茂男
	14:45 ~ 15:00 閉講式		

対象

小学校・中学校・高等学校の先生／教育委員会・教育研究所の指導主事・所員等

定員

700名(全席指定席)

定員になり次第締切ります。受付状況は事前にHPをご確認ください。当日会場での申込はお断りいたします。

申込・入金締切

2026年7月3日(金)

郵送申込：締切日必着
Web申込：締切日の15:00まで

受講料

12,000円(資料代含む。全日受講者には後日修了証を発送いたします。)

- 日本教育評価研究会会員・日本教育カウンセラー協会会員は10,500円
 - 本講座受講と日本教育評価研究会入会*との同時申し込みは計14,400円
 - 第67回までの指導と評価大学講座修了者は11,000円
- *講座開始10日前までにキャンセルのご連絡をいただき所定の手続きが済んだ方には手数料2,000円を差し引いた金額を返金いたします。



*年会費3,920円分
機関誌「指導と評価」毎月送付

備考

●講義資料は当日、会場にてお渡しします。●会場には駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。●講座中、大きなお荷物をお預かりしています。貴重品や管理が難しい場合はお預かりできかねますのでご了承ください。●会場内での飲食はご遠慮いただいております。●当日の欠席・遅刻に関しまして、ご連絡は不要です。

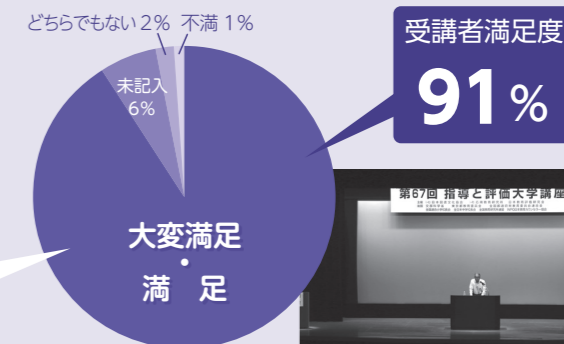
●受講者の声

昨年開催された指導と評価大学講座では、全国39都道府県から定員を超えるお申込みをいただきました。ご回答いただいた受講者アンケートの一部をご紹介します。

学校内ではなかなか学べないことが学べたと思います。最新の情報を知る機会にもなりましたし、来年もぜひ参加したいです。
(神奈川県・小学校教諭)

様々な分野のことを学べました。教師としての専門性をさらに身に付け、資質向上に努めていきたい。
(愛知県・特別支援学校教諭)

この講座で得たことを今後の指導に活かし、未来を担う子ども達に還元していきたいと思いました。
(岡山県・中学校教諭)



※受講者名簿を後援団体に報告する場合があります。予めご了承ください。名簿記載を希望しない場合は申込書備考欄にその旨ご記入ください。

第68回(2026) 指導と評価大学講座 受講申込書

No. _____

フリガナ氏名	<input type="checkbox"/> 自宅住所 〒 _____ ☎ _____	日本教育評価研究会の <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 新規加入	支払方法 <input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込
勤務先	<input type="checkbox"/> 勤務先所在地 〒 _____ ☎ _____		
役職・担当	メールアドレス _____ @ _____ (備考欄) ※申込完了メールなどをお送りしますので、通常お使いのアドレスをご記入ください。	支払金額	
一般 <input type="checkbox"/> 12,000円		研究会同時入会申込者 <input type="checkbox"/> 14,400円	
日本教育評価研究会会員 日本教育カウンセラー協会会員 No. _____ } <input type="checkbox"/> 10,500円		講座修了者 <input type="checkbox"/> 11,000円	
振込名義 ※郵便振替・銀行振込にてご入金いただく方で、お申込み名義と振込名義が異なる場合はご記入ください。			

個人情報について 申込時にいただいた個人情報の利用目的は、(1) お申し込みいただいた講座受講・機関誌提供。(2) 上記に関するご案内・情報提供。(3) 教育に関するアンケートやモニター調査などの協力依頼。(4) その他教育事業に関する研究・企画開発への利用、に限りです。

上智大学教授
奈須 正裕 7/27

高度な学力の公正な保障



東京大学大学院教育心理学専攻修了。実験室から出発し、学校現場や行政の仕事を経て、今こそ原理を問う必要があると、再び理論的な世界に回帰中。結局のところ、すべては同じ事の異なる現れ？

東京家政大学教授
平山 祐一郎 7/27

生成 AI 時代の学び



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了。博士(心理学)。作文・読書・知能・学習指導の心理学を研究。新聞10紙の書評欄の流し読みが趣味。なかなか読む時間がない方におすすめだと思っています。

一般財団法人 応用教育研究所所長
元法政大学教授
服部 環 7/27

教教育データ解析の基礎基本



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了(教育学博士)。教科教育、心理学、臨床心理学・社会福祉を学ぶ学生へ、主に心理統計学、心理データ解析、教育心理測定の講義を担当してきました。

東京理科大学名誉教授
日本生徒指導学会会長
八並 光俊 7/27

2軸3類4層構造に基づく組織的・計画的生徒指導を学校に位置付ける



東京理科大学名誉教授、国立教育政策研究所客員研究員、日本生徒指導学会会長、中央教育審議会委員、国いじめ防止対策協議会委員、子ども家庭庁いじめ調査アドバイザー、OKCグローバル人材教育研究所・所長等。

明治大学教授
諸富 祥彦 7/28

不登校の予防と対応



明治大学教授。博士(教育学)。上級教育カウンセラー。ガイダンスカウンセラー。臨床心理士。著書に「学校に行けないからだ——不登校体験の本質とその対応」「いじめの空気は変えられる」等。

東北大学教授
宮本 友弘 7/28

学力を「本人のもの」にする



専門は教育心理学。現在、東北大学アドミッション機構に所属し、大学入試という視点から、学力とは何か、それを支えるものは何か、どのように測定・評価するかについて実証的に研究しています。

共愛学園前橋国際大学准教授
桂 聖 7/28

授業のユニバーサルデザイン 2.0

元筑波大学附属小学校教諭。日本授業UD学会理事長。特別支援学級在籍のA君との飛び込み授業を機に、18年間「授業のユニバーサルデザイン」を探究。学びで困っている子が輝く瞬間が好き。



早稲田大学教授
河村 茂雄 7/29

協働的な学びでピアフィードバックが活性化する学級集団づくり

筑波大学大学院教育研究科修了。博士(心理学)。公認心理師。教員、岩手大学助教授、都留文科大学大学院教授を経て現職。日本学級経営心理学会理事長。日本教育カウンセリング学会理事長。日本教育心理学会理事長。



筑波大学教授
外山 美樹 7/29

創造性を育む

筑波大学大学院博士課程心理学研究科中退。博士(心理学)。動機づけ、創造性、自己調整を中心に研究し、学習や目標追求を支える心理メカニズムの解明と実践的支援の両面から教育・研究に取り組んでいる。



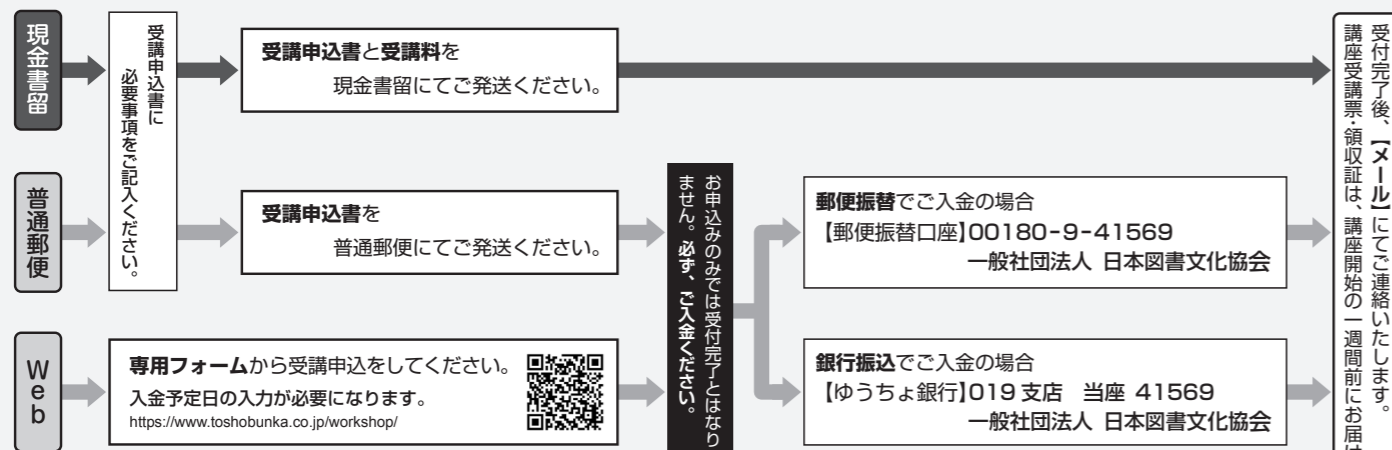
一般財団法人 応用教育研究所理事長
筑波大学名誉教授
櫻井 茂男 7/29

小中学生における非認知能力の評価と育成

筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了(教育学博士)。子どもの学習意欲とくに自ら学ぶ意欲の研究を行ってきました。いまは非認知能力に関する研究にも興味があります。1日に1回は外出、がモットーです。



●申込方法 以下のいずれかの方法で、それぞれの手順に沿ってお申し込みください。
※郵送料、手数料はお客様のご負担となります。



〒112-0012 東京都文京区大塚1-4-15 アトラスタワー茗荷谷3F
一般社団法人 日本図書文化協会 指導と評価大学講座 係

TEL: 03-3947-7031 (直通)
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00
(土日祝祭日を除く)

●ご案内

日本教育評価研究会認定 心理検査士

日本教育評価研究会では、心理検査の実践と活用に指導的役割を果たしていただける方々を、「心理検査士」として認定いたします(要申請)。詳しくは事務局にお問合せいただくか、Webサイトをご覧ください。

- 日本教育評価研究会心理検査士認定事務局 TEL: 03-3943-2515
- ご案内 URL <https://www.toshobunka.co.jp/workshop/examiner.php>



先生のための 教育・心理検査相談室

講座開催期間中の休憩時間に教育・心理検査に関する相談室を開設いたします。各種検査の疑問点や実施後の活用方法など、お気軽にご相談ください。
※開設方法等は講座当日お知らせいたします。場合によって、開催を見送らせていただくことがあります。予めご了承ください。

●会場

日本教育会館 一ツ橋ホール・3階

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
TEL. 03-3230-2833 (道案内専用)

- 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 3分
- 都営三田線神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口) 下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線九段下駅 (6 番出口) 下車徒歩 7分
- JR水道橋駅 (西口出口) 下車徒歩 15分